

# 「じんけん」ぽん

(2008.02 / NO.46)



〔発行〕 社会福祉法人 生活クラブ 中核地域生活支援センターあいネット

〒277-0005 柏市柏5-2-17 TEL 04-7165-8707 FAX 04-7165-8709

HP. <http://homepage2.nifty.com/ai-net/> ML. [bch13362@nifty.com](mailto:bch13362@nifty.com)

<ひとこと> あつという間に2月。まだまだ寒さが続きます。うがい手洗い忘れずに!

## 2007年度 第4回柏圏域自立支援協議会報告

三市で始まった自立支援協議会は今年度最後(年4回)の会議を行いました。

\*\*\* 議題 \*\*\*

- 一. 柏市より事例報告
- 二. 次年度以降の体制について
- 三. 施設入所者地域以降ケアマネジメントサポート事業について

一. 柏市より事例報告

事業所の利用者が外で起こしたトラブルについて地域でも問題となった事例で、市や事業所の対応や今後の対策について説明があり意見交換しました。

今まではあまり身近ではなかった障害を持つ人が集団でいたりすることは、地域の住民にとって最初は違和感があるのは当然であり、障害をそう簡単に理解できるものではないです。トラブルという互いに緊張が高まる場面からの出発が理解への契機になる解決が望まれますし、お互いが住民・市民として知り合える地域づくりが課題です。



※今月の『地域を歩く』(裏面) 生活支援ホームパレット (我孫子市)

二. 次年度以降の体制について  
来年度も三市で開催することが確認されたこと、柏圏域という名称もなくなるため、名称変更や規約の変更等必要であることも確認されました。

\*

三. 施設入所者地域以降ケアマネジメントサポート事業について

事業の概要と進捗状況の説明がありました。アセスメントが行われ、集計した結果が、平成二十年三月に市に報告がされること、それを受けて協議会で検討するという手順とのことでした。

\*\*\*

自立支援協議会は上記のように、具体的な事例を取り上げるなどあり、来年度は原則非公開との確認がありました。しかし、公開が世の流れでもあり、事柄により公開すべきものもあるという認識もありません。来年度一年かけ、今後のあり方を整理していく予定です。



### こんな、「相談がありました」。

以前、「困った、困った」という内容ばかりが、相談じゃないわよ」と地域の大先輩に教えてもらったことがあります。そこで:

「仕事が決まりました、少しお話しを聞いてもらえたら」とお電話がありました。

ご本人、借金が原因で、働きすぎ、精神的に弱ってしまい、退職。借金の返済が滞り、両親に頼りつきり、それを見ていた姉は、結婚を延期、とにかく今の状況から逃げ出したい。そんな状況のときに、あいネットに連絡をもらい出会うた方です。当初、本人の話しをひたすらメモして、文字にする。そして、本人へお伝えする。ただそれだけの関わり。現在、借金の返済に向けた第一歩、アルバイトを見つけ、病気と向き合いながら日々を過ごしていただいているようです。

これからの、いつでもメモしますよ。

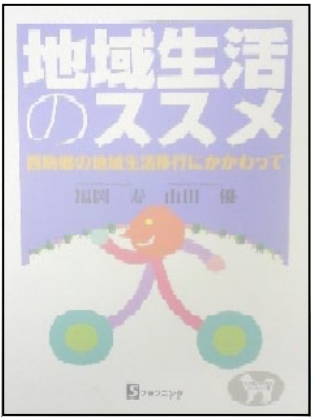
施設に戻った本人は、職員との会話を楽しむ。職員も「昔の施設とは違って、外出も出来るし、門には鍵がかかっている。何より本人に笑顔がある。」そして、「施設は確信」する。

行政は、施設利用に関して相談をし、このやり取りをみて、そして経過報告を受ける。そして、「行政は確信」する。

私たちは何を確信するのでしょうか?

\* 新トライアングル\*

本人の生活スタイルに合ったサポートを事業所に相談する。そのニーズに応じていく事業所は「そうか、そんなニーズがあったの



著書のお問い合わせ Sプランニング03(3766)1636

### 「地域生活を考える」講師 福岡寿さん

電話一本で集まれる地域かどうか...!?

か「と事業所は気づく。そして、そのやり取りをみて行政は気づく。  
\* 私たちは何に気づくのでしょうか?  
\* 以下、メモから「地域での生活を、理屈では事実を覚えてもらうことの大切さ。電話一本ですぐに集まれるかどうか。これができていけば、地域はどのようにも創造できます。」

少しずつ顔でつながり、相談をできる関係に感謝する日々。初心を忘れず、頑張ろうと思えました。

### ◇おしゃべり会の報告◇

平成20年1月13日(日)午前中、南柏ヤングボールでボーリングをしました。当日、腰が痛いという見学のみの方もいましたが、わいわいとしゃべりながらのレーン。ドンドンと投げ続けるレーンと和気あいの雰囲気でした。ボーリングの後は、お腹がすいたので近くの(一杯230円で有名な)ラーメン屋さんに入り、昼食。仕事の話、GHでの生活、自宅での生活など、話しているのか、聞いているのか、わけが分からなくなるくらいでした。

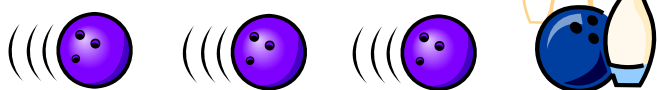
今月もボーリングを行います。  
◆平成20年2月10日(日)10:00~  
※問い合わせは、右(→)まで

### ☆ 柏特別支援学校「支援機関説明会」

平成20年1月24日(木)9:30~  
高等部3年生の保護者さんを対象に、卒業後の支援機関との顔合わせを含めた説明会が行われました。

◆参加機関(当日説明順)

- ・沼南育成園サポートセンター、柏市手をつなぐ育成会、流山市手をつなぐ親の会、地域生活支援センターまほろば、NPO法人ホリデー、自閉症サポートセンター、特定居宅支援事業れいじ〜、中核地域生活支援センターあいネット、流山市障害者就労支援センター、障害者就業・生活支援センタービック・ハート、千葉障害者職業センター



問い合わせ先:04-7165-8707  
中核地域生活支援センターあいネット(青柳、塩原)





## 地域を歩く

## 生活支援ホームパレット

- ◆ 運営は 特定非営利活動法人 生活支援ホームパレット  
 ◆ 場所は 我孫子市南新木1-12-1  
 TEL/FAX 04-7187-1865

国道 356 号線を新木駅のほうに入り、踏み切りを渡ると住宅街のなかに…

\*\*\* おしゃれな家! 線路がすぐ横を走っているの

電車好きな方には最高の環境です \*\*\*

◎ 元気な声と思いきり外で遊ぶぞ! 今はちょっと寒いけど……



■線路がすぐ横を走っているの電車好きな方には最高の環境です。  
 天気の良い日は近くの公園に散歩にいきます。みんなからだを動かすのが大好きなんです。

■現在は 1 歳～60 歳代の方まで幅広く利用されています。  
 児童から成人まで月 80 名ぐらいの利用があります。未就学児の親御さんは兄弟の方の学校行事や冠婚葬祭のとき利用されています。  
 我孫子市の協力もあり利用する方も増えてきました。利用者の90%の方が我孫子市在住の方です。

## ◆ どんなサービスを提供しているの?

- ① レスパイト 宿泊・一時預かり・登下校と施設への送迎  
※登録(登録料・年会費有り)
- ② 移動支援・日中一時支援
- ③ ケアホーム 入居定員 4 名
- ④ 有償運送 発着は我孫子市内に限ります。

その他介護給付による居宅介護サービスと行動援護を提供しています。  
 各サービスの詳しい利用料金についてはお気軽にお問い合わせ下さい。

\*\*\*すべて予約制になっています。\*\*\*

## ☀ スタッフの鈴木さんに聞いてみました。

「一人っ子なので、いろんなお友達とかかわりをもたせたい。」と預けられるお母さんもいます。みんなそれぞれに好きな事をして過ごしているのですが、ちゃんと人を意識し、きづかってくれているようです。

今後は他事業者や作業所、学校とも繋がりを深め、いろいろな視点からその人とその家族により支援できたら…

と、鈴木さんはにこやかに話してくださいました。



自慢は?  
 「なぜか、みんな自然に仲良くなってしまうこと。」

## eyeネット

石川五右衛門が、楼門の場の科白で釜煎りにされながら詠む「石川や 浜の真砂は 尽きるとも 世に盗人の 種は尽きまじ」…「盗人」という単語を「サポート」という言葉に置き換えてみる。自分の働いている業界は、いつの世にも大なり小なりあり続けるものだからこそ、いつも正直な気持ちでサポートしたいと思います。

## おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(04-7165-8707)までご連絡ください◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
◆地域生活支援フォーラム 「地域で生きる!!」 講演:野沢和弘氏 ビデオ上映、パネルディスカッション	2月9日(土) 13:00~16:30	中央学院大学 6号館 定員230名 (要申込・先着順)	300円	○申込み必要 郵送、FAX、メール のいずれか 氏名・連絡先・参加 人数・お住まい市町 村名を記入。	我孫子市生活支援課障害支援担当 〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 でんわ:04(7185)1111 FAX:04(7183)1158 メール: <a href="mailto:seikatsushien@city.abiko.chiba.jp">seikatsushien@city.abiko.chiba.jp</a> 主 催 我孫子市、手をつなぐ育成会
◆柏健康タウンミーティングのご案内 講演:健康福祉三計画の概要説明、 「予防医学研究の成果を住民の健康 増進へ」、「東洋医学の未病・健康診 断サービスによる健康づくり」等	2月14日(木) 18:30~20:30	アミューゼ柏 クリスタルホール 柏市柏6丁目 2-22 (JR柏駅東口 徒歩7分)	無料	○申込み必要 FAX、メールにて、氏 名、住所、電話番号、 FAX番号を記入し、 事務局まで	事務局 薄井宛 03-3246-3618 FAX:03(3246)3618 メール: <a href="mailto:kenkou@mitsuifudosan.co.jp">kenkou@mitsuifudosan.co.jp</a> 主 催 柏市健康タウンミーティング実行委 員会、千葉県
◆1日でわかる虐待研究の現在 (こども虐待対応研究シンポジウム) 内容:厚生労働省からの報告、 シンポジウム 予防、医療、在宅支援と地域連携、 分離ケア等について	2月17日(日) 9:00~16:30	東京慈恵医科大学 1号館3階 講堂 電話: 03(3433)1111	無料	×申込不要	主 催 厚生労働科学研究費補助金子ども 家庭総合研究事業3
◆支えあえる地域づくり ～孤独死ゼロを目指して～ 講演:「孤独、孤立、寂寥」を考える 高橋紘士 氏 シンポジウム 「千葉県孤独死モデル事業実践報告」	2月20日(水) 13:30~16:30 (開場 12:30)	千葉県教育会館 大ホール 千葉市中央区中央 4-13-10 定員500名 (申込先着順)	無料	○申込み必要 申込用紙またははが きに、住所、電話、氏 名、参加人数を記入 し、FAXまたは郵送 での申し込み。	千葉県健康福祉部高齢者福祉課 〒260-8667(住所省略可) でんわ:043(223)2237 FAX:043(227)0050 主 催 千葉県